



市人権施策審議会の委員を募集

市の人権教育・啓発の施策に関する意見をいただくため、審議会委員を公募します。

主な審議内容 人権教育・啓発基本計画の策定、施行管理に関すること

- 募集人数 1人以内
- 委員委嘱期間 3年以内
- 開催頻度 年2回程度
- 応募資格 次の①～③の要件を全て満たす人
 - ①市内在住または在勤の20歳以上の者
 - ②同一の審議会などで通算して6年を超えない人

津屋崎祇園山笠延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、7月18日(土)の裸参り、7月19日(日)の追い山、その他津屋崎祇園山笠に関連する行事は来夏まで延期になりました。

問い合わせ 津屋崎祇園山笠振興会 ☎72・1204

サマーナイトinふくつ中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、7月18日(土)に予定していたサマーナイトinふくつは中止になりました。

附属機関の会議運営状況

市が設置している公民館運営審議会や環境審議会などの附属機関における平成31年度(令和元年度)に実施した会議の運営状況を公表します。数値は全ての附属機関の合計です。

特別定額給付金の申請は8月21日までです

まだ申請が済んでいないかたへ

国が新型コロナウイルス感染症の影響に対する家計への支援として一人当たり10万円を給付する「特別定額給付金」の申請受付期限は8月21日(金)です。原則として、世帯主名義の口座に振り込みます。

申請方法

1 郵送申請

- 市が5月に申請書を発送しました。
- ①申請書の表面に、受取口座など必要事項を記入してください。押印は、認印で構いません。
 - ②申請書の裏面に、次のものを貼り付けてください。
 - ・本人確認書類の写し(世帯主の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなどのいずれか1つ)
 - ・通帳またはキャッシュカードの写し(金融機関、支店、口座番号、口座名義人のカナの全てが分かるもの)
 - ③申請書を申請書同封の返信用封筒に入れて投函してください。

2 オンライン申請

世帯主がマイナンバーカードを持っている場合、マイナポータルから申請できます。必要な機材は、個人での準備をお願いします。申請に必要なものや申請方法など詳しくは、市公式ホームページをご確認ください。

問い合わせ

- 市特別定額給付金専用ダイヤル ☎62・6125 (平日午前9時～午後5時)
 - 総務省特別定額給付金コールセンター ☎0120・260020 (午前9時～午後8時)
- ※電話がつながりにくいことがあります。その場合は時間をおいて掛け直してください

- ③兼ねている審議会などの数が4つ以内の人
- 報酬 会議1回当たり4800円
- 託児 生後5カ月以上の未就学児、1人300円、要予約
- 受付方法 4000字詰め原稿用紙2枚程度の論文に、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記し、郵送または市総務課に提出してください。応募多数の場合は選考し、応募者全員に結果を通知します
- 論文テーマ 市民への人権教育・啓発の重要性について
- 論文の郵送先 〒811-132

- ①会議の回数 86回
- ②公開された会議の回数 64回
- ③非公開とされた会議の回数 22回
- ④傍聴者 70人
- ⑤公開率 74・4%
- 問い合わせ 市総務課 ☎43・8196

93 福津市総務課宛 ※住所不要

受付期限 7月10日(金) ※郵送の場合は当日消印有効

問い合わせ 委員の募集について 市総務課 ☎43・8196

審議会について 市人権政策課 ☎43・8129

家庭児童相談室を開設しています

お子さんに関わる相談を受け付けます。相談員が無料で相談に応じ、秘密は固く守られます。

問い合わせ 市家庭児童相談室 ☎43・8218

特別定額給付金の詐欺に注意してください

特別定額給付金に便乗した詐欺電話などに注意してください。公的機関になりすまして、個人情報などを聞き出すことが目的です。市役所や総務省などがATMの操作をお願いしたり、手数料の振り込みを求めたりすることは絶対にありません。市役所や総務省などをかたった電話や郵便、メールが届いたら、最寄りの警察署にご連絡いただくか、警察相談専用電話に連絡してください。

問い合わせ
宗像警察署 ☎36・0110
警察相談専用電話 ☎#9110

広報ふくつをお読みいただきありがとうございます。裏面の質問にご回答のうえ、63円切手を貼って郵送するか、市役所、市立図書館、津屋崎行政センターの意見箱に投函してください。

※さりとて POST CARD

郵送する場合
お手数ですが
63円切手を
お貼りください

811-3293
福津市役所
まちづくり推進室 行

広報ふくつ
おしらせ版 2020.6/15

フリガナ氏名 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____

ペンネーム _____

性別 男・女 _____

年齢 _____ 歳

※名前と住所は必ず記入してください

SDGs未来都市

市は昨年7月、内閣府からSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みを先導的に進める自治体として「SDGs未来都市」に選定されました。



防災マップをスマホに!

防災情報をスマートフォンサイト「福津防災(防災すまっぽん!)」で提供しています。下記のQRコードからアクセスすれば、防災マップなどの情報を簡単に見ることができます。これは全国自治体初の取り組みです。



市長日記

緊急事態宣言の発令から、解除後の現在も、市民の皆さんの生活には、緊張が続いていると思います。

この間、市役所職員は、ゴールデンウィーク中も含み、臨時分別収集、特別定額給付金の支給事務、福津エール館の利用及び参加店舗の加入促進活動、小規模事業者緊急応援金、特設相談電話対応、釣りに来られる人への自粛のお願いパトロールなどの活動をはじめ、時差出勤や休日出勤などで3密を避けながらも、心をついに市民の不安に向き合い、感染拡大予防に取り組んでまいりました。現在も、熱い議論を交わしながら次の取り組みの準備を進めている姿に頼もしさを感じています。

また、このような中ではありますが、新設校建設は、福津市の未来に大きな影響を与える大切な事業です。現在と未来の小中学生の保護者のかたがた、子どもたち、ふるさとの未来を担う高校生大学生を含む若いのかたがた、自治会、郷づくりなど地域の子どもの育み守ってくださっているコミュニティのかたがた、先生がた、福津市の自然環境、経済、農水産業を守ってくださっている多くの市民の皆さんと、ともに考えるプロセスを取り入れるための準備を教育委員会と進めてまいります。何卒、よろしく願いいたします。

原崎 智仁

情報広場

新しい生活様式の定着にご協力ください

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、厚生労働省が示した「新しい生活様式」の実践例を下のとおり一部抜粋しました。これらを心掛け、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症拡大を防止しましょう。

1. 一人一人の基本的感染対策

- ・人との間隔は、できるだけ2メートル、最低1メートル空ける
- ・遊びに行くなら屋内より屋外
- ・会話するときは、できるだけ真正面を避け、マスクを着用
- ・水と石けんで丁寧に手を洗い、高齢の人や持病のある人など、重症化リスクの高い人と会うときは、体調管理をより厳重に

移動するとき

- ①感染が流行している地域からの移動を控える
- ②感染が流行している地域への移動は控える
- ③帰省や旅行は控えめに、出張はやむを得ない場合のみ
- ④発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモする



2. 日常生活を営む上での基本的生活様式

- ・小まめに換気し、手洗い、手指消毒をする
- ・咳エチケットを徹底し、密集・密接・密閉の「3密」を回避する
- ・毎朝検温し、発熱などの症状がある場合は、自宅療養する

3. 日常生活の各場面別の生活様式

買い物するとき

- ①少人数ですいた時間に行き、計画を立てて素早く
- ②サンプルなどの展示品への接触は控えめに
- ③レジに並ぶときは前後にスペースを確保



スポーツなどをするとき

- ①ジョギングは少人数で
- ②すれ違うときは距離を取る
- ③公園はすいた時間、場所を選ぶ
- ④歌や応援は、十分な距離をとるかオンラインで



公共交通機関を使うとき

- ①会話は控えめに
- ②混んでいる時間帯は避ける



食事をするとき

- ①持ち帰りや出前、デリバリーを活用する
- ②屋外空間で気持ち良く。大皿は避ける
- ③対面ではなく横並びで座り、おしゃべりは控える
- ④グラスやお猪口の回し飲み、お酌は避ける



冠婚葬祭など親族行事

- ①多人数での会食は避ける
- ②発熱や風邪の症状がある場合は参加しない



働き方の新しいスタイル

- ①テレワークやローテーション勤務などで広々と
- ②会議や名刺交換はオンラインで
- ③対面での打ち合わせは、換気に注意し、マスクを着用



放送大学の10月入学生を募集

放送大学は、BS放送やインターネットなどで授業を行う、文部科学省・総務省によって設立された通信制大学です。働きながら大学を卒業したいなど、幅広い世代の人が学んでいます。詳しくは放送大学のホームページを確認するか、お問い合わせください。

募集期間 第1回6月10日(水)～8月31日(月) 第2回9月1日(火)～9月15日(火)

募集学生の種類

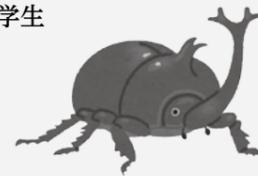
- 教養学部
- 科目履修生 6カ月在学し、希望する科目を履修
- 選科履修生 1年間在学し、希望する科目を履修
- 全科履修生 4年以上在学し、卒業を目指す
- 大学院
- 修士科目生 6カ月在学し希望する科目を履修
- 修士選科生 1年間在学し、希望する科目を履修
- 問い合わせ 放送大学福岡学習センター ☎092・585・3033

あんずの里自然観察会の参加者を募集します

カブトムシについて学習し、スケッチをします。スケッチしたカブトムシは箱に入れ、参加者全員にお渡しします。



- 日時 7月26日(日) 受付午前8時30分～正午終了予定
- 場所 あんずの里運動公園カブト虫の森 ※雨天時はあんずの里市会議室
- 対象 小学4年生以下の小学生 ※要保護者同伴
- 参加費 500円
- 持参物 飲み物、画材道具
- 定員 先着30人
- 受付期間 6月25日(木)から定員に達するまで
- 受付、問い合わせ あんずの里運動公園 ☎52・0901



広報ふくつおしらせ版は、主に行政や各種団体からのお知らせ記事を掲載しています。紙面のことや日々の生活のことなど、皆さんの声をお聞かせください。いただいたご意見、ご質問などは紙面でご紹介させていただく場合があります。

- 1.すくすくふくつ子(表紙)
- 2.7月は同和問題啓発強調月間です
- 3.後期高齢者医療制度
- 4.郷育かわら版 5.応援しよう!柔道ルーマニアチーム
- 6.心の歌 7.地域の日 8.なかよし通信 9.観光情報
- 10.情報広場 11.環境掲示板(裏表紙) 12.カレンダー

Q1 今月号でよかったのは、どの記事ですか。3つまでご記入ください。

Q2 今月号でよくなかったのは、どの記事ですか。3つまでご記入ください。

Q3 紙面の感想、福津市に住んで思ったこと、こうなったらいいと思うことなど自由にご記入ください。

※ご協力ありがとうございました。今後の広報ふくつの紙面づくりに活用させていただきます。